

2024年8月15日

会社名 ソニーフィナンシャルグループ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 兼 CEO 遠藤 俊英

**2025年3月期第1四半期連結累計期間の業績（日本会計基準）について**

当社及び当社の連結子会社であるソニー生命保険株式会社(以下「ソニー生命」)、ソニー損害保険株式会社(以下「ソニー損保」)、ソニー銀行株式会社(以下「ソニー銀行」)等の業績を含む日本会計基準に基づく、2025年3月期第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～6月30日)の業績についてお知らせいたします。

**1. 連結決算値**

	2024年3月期第1四半期(累計) (2023年4月1日～6月30日) FY23. 1Q(3M)	2025年3月期第1四半期(累計) (2024年4月1日～6月30日) FY24. 1Q(3M)	前年同期比	
経常収益	1兆317億円	<b>9,088億円</b>	△1,228億円	△11.9%
経常利益又は 経常損失(△)	124億円	<b>△154億円</b>	△278億円	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 四半期純損失(△)	78億円	<b>△122億円</b>	△200億円	—

2025年3月期第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～6月30日)の経常収益は、損害保険事業及び銀行事業において増加したものの、生命保険事業において減少した結果、9,088億円(前年同期比11.9%減)となりました。経常損益は、生命保険事業、損害保険事業及び銀行事業において減少した結果、154億円の損失(前年同期は124億円の経常利益)となりました。経常損益に特別損益、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計等を加減した親会社株主に帰属する四半期純損益は、経常損益の悪化により、122億円の損失(前年同期は78億円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

なお、当期における損失の計上は、次頁に記載の通り、ソニー生命における有価証券売却損益の悪化という一時的な要因に伴うものであり、ソニー生命の保険商品の販売は順調に成長しております。

事業別の経常収益及び経常損益は、次のとおりです。

	FY23. 1Q(3M)	FY24. 1Q(3M)	前年同期比	
経常収益	1兆317億円	<b>9,088億円</b>	△1,228億円	△11.9%
生命保険事業	9,670億円	<b>8,354億円</b>	△1,315億円	△13.6%
損害保険事業	381億円	<b>420億円</b>	+38億円	+10.1%
銀行事業	238億円	<b>285億円</b>	+47億円	+20.1%
経常利益又は経常損失(△)	124億円	<b>△154億円</b>	△278億円	—
生命保険事業	46億円	<b>△218億円</b>	△264億円	—
損害保険事業	17億円	<b>7億円</b>	△9億円	△56.6%
銀行事業	62億円	<b>61億円</b>	△0億円	△0.8%

生命保険事業：経常収益は、一時払保険料の増加等に伴う保険料等収入の増加があったものの、特別勘定における運用益が減少したことにより、8,354億円(前年同期比13.6%減)となりました。損益面では、変額保険等の市況の変動に伴う損益\*が改善したものの、金利上昇の影響を受け、ALM(資産負債の総合管理)の考え方に基づくリバランスを目的とした債券売却により一般勘定における有価証券売却損益が悪化したため、218億円の経常損失(前年同期は46億円の経常利益)となりました。

\*変額保険等の市況の変動に伴う最低保証にかかる責任準備金の繰入額及びヘッジを目的としたデリバティブ取引の損益等

損害保険事業：経常収益は、主力の自動車保険を中心に正味収入保険料が順調に増加したことにより、420億円(前年同期比10.1%増)となりました。経常利益は、増収効果があったものの、自然災害(ひょう災)の影響や支払保険金単価の上昇等により損害率が上昇したため、7億円(同56.6%減)となりました。

銀行事業：子会社の持分法適用会社化による利益の減少があったものの、有価証券利息配当金の増加や住宅ローン関連役員収入の増加により、経常収益は285億円(前年同期比20.1%増)、経常利益は61億円(同0.8%減)となりました。

## 2. 主要指標

### (1) グループ連結

	24. 3 末	24. 6 末
グループ連結 ESR	198%	184%

(注) グループ連結ESRは、大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシーⅡやICSの計算方法を参考に算出しています。一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセス及び結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けておりません。

グループ連結ESRとは、グループのリスク量に対する資本充実度を示したものであり、当社グループとしてERMにおける健全性確保と資本効率の観点から当面目指す水準は165%～235%としています。

### (2) ソニー生命(単体)

	24. 3 末	24. 6 末	前年度末比
保有契約高	66兆5,861億円	68兆2,532億円	+2.5%
保有契約年換算保険料	1兆2,065億円	1兆2,355億円	+2.4%

	FY23. 1Q(3M)	FY24. 1Q(3M)	前年同期比
新契約高	2兆2,290億円	2兆6,800億円	+20.2%
新契約年換算保険料	328億円	439億円	+33.7%

	24. 3 末	24. 6 末	前年度末比
ライフプランナー数	5,516名	5,525名	+9名

	24. 3 末	24. 6 末	前年度末比
経済価値ベースの資本	2兆139億円	1兆9,525億円	△613億円
経済価値ベースのリスク量	1兆771億円	1兆1,466億円	+694億円
ESR	187%	170%	△17pt

- (注) 1. 保有契約高、保有契約年換算保険料、新契約高、新契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計です。
2. ライフプランナー数は、ソニー生命の連結子会社であるソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社が運営する「保険製作所」の人員を含みます。
3. 経済価値ベースの資本とは、経済価値ベースのEVとフリクショナル・コストの合計です。
4. 経済価値ベースのリスク量とは、ソニー生命が保有する各種リスク(保険引受リスク、市場関連リスク等)を、市場整合的な方法で総合的に評価したリスク総量です。
5. 経済価値ベースのリスク量の測定においては、1年VaR99.5%水準とし、内部モデルを採用しています。
6. ESRは、経済価値ベースのリスク量に対する資本の比率です。

ソニー生命は本日、「2024年度第1四半期業績のご報告」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー生命ホームページURL：[https://www.sonylife.co.jp/company/news/2024/files/240815\\_2024\\_1q.pdf](https://www.sonylife.co.jp/company/news/2024/files/240815_2024_1q.pdf)

(3) ソニー損保

	FY23. 1Q(3M)	FY24. 1Q(3M)	前年同期比
元受正味保険料	386億円	<b>430億円</b>	+11.4%
E. I. 損害率	62.5%	<b>69.3%</b>	+6.8pt
正味事業費率	25.3%	<b>24.5%</b>	△0.8pt

(注) 1. E. I. 損害率=(正味支払保険金+支払備金繰入額+損害調査費)÷既経過保険料[除く地震保険、自賠責保険]  
2. 正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料

ソニー損保は本日、「2025年3月期 第1四半期 決算概要について」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー損保ホームページURL：<https://from.sonysonpo.co.jp/topics/news/2024/08/20240815.html>

(4) ソニー銀行

	24. 3 末	24. 6 末	前年度末比
住宅ローン残高	3兆4,463億円	<b>3兆5,952億円</b>	+1,488億円
外貨預金残高	6,147億円	<b>6,397億円</b>	+250億円

ソニー銀行は本日、「2025年3月期 第1四半期 決算の概要〔日本基準〕(非連結)」を公表しておりますので、あわせてご覧ください。

ソニー銀行ホームページURL：[https://sonybank.net/pdf/SB\\_FY2024\\_1Q.pdf](https://sonybank.net/pdf/SB_FY2024_1Q.pdf)

### 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金及び預貯金	824,905	522,697
コールローン及び買入手形	88,909	107,618
買入金銭債権	12,669	11,226
金銭の信託	63,285	63,605
有価証券	16,801,560	17,354,694
貸出金	3,682,002	3,831,779
有形固定資産	102,649	103,261
無形固定資産	67,772	67,312
再保険貸	2,476	2,630
外国為替	2,327	2,930
その他資産	270,279	301,536
退職給付に係る資産	9,836	9,885
繰延税金資産	156,755	155,119
貸倒引当金	△1,669	△1,656
資産の部合計	22,083,761	22,532,642
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	15,072,758	15,523,031
支払備金	111,180	118,482
責任準備金	14,958,281	15,401,318
契約者配当準備金	3,296	3,230
代理店借	3,464	2,911
再保険借	4,976	4,021
預金	3,845,606	3,875,675
コールマネー及び売渡手形	209,410	322,001
売現先勘定	938,854	991,233
債券貸借取引受入担保金	566,039	363,320
借入金	467,716	468,089
外国為替	1,781	1,676
社債	70,000	70,000
その他負債	195,519	213,173
賞与引当金	5,461	2,773
退職給付に係る負債	38,402	38,351
特別法上の準備金	67,622	68,667
価格変動準備金	67,622	68,667
持分法適用に伴う負債	2,139	2,093
負債の部合計	21,489,753	21,947,019

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,029	20,029
資本剰余金	191,259	191,259
利益剰余金	452,945	440,692
株主資本合計	664,234	651,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△70,773	△66,814
繰延ヘッジ損益	286	287
土地再評価差額金	△2,720	△2,720
退職給付に係る調整累計額	2,981	2,889
その他の包括利益累計額合計	△70,226	△66,358
純資産の部合計	594,008	585,623
負債及び純資産の部合計	22,083,761	22,532,642

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	1,031,707	908,850
生命保険事業	966,257	834,249
保険料等収入	374,917	455,394
(うち保険料)	372,817	453,390
資産運用収益	584,987	372,704
(うち利息及び配当金等収入)	56,734	57,448
(うち売買目的有価証券運用益)	1,134	—
(うち有価証券売却益)	15,943	671
(うち為替差益)	110,412	101,314
(うち特別勘定資産運用益)	400,762	213,269
その他経常収益	6,352	6,150
損害保険事業	38,196	42,069
保険引受収益	37,853	41,691
(うち正味収入保険料)	37,826	41,660
(うち積立保険料等運用益)	26	31
資産運用収益	334	364
(うち利息及び配当金収入)	361	396
(うち積立保険料等運用益振替)	△26	△31
その他経常収益	9	12
銀行事業	23,705	28,583
資金運用収益	17,716	22,294
(うち貸出金利息)	7,416	8,310
(うち有価証券利息配当金)	8,474	11,876
役務取引等収益	5,164	5,334
その他業務収益	332	21
その他経常収益	492	934
その他	3,547	3,947
その他経常収益	3,547	3,947

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常費用	1,019,279	924,306
生命保険事業	962,344	857,627
保険金等支払金	216,960	284,773
(うち保険金)	33,175	35,893
(うち年金)	4,836	5,489
(うち給付金)	44,755	48,167
(うち解約返戻金)	130,598	191,343
(うちその他返戻金)	2,097	2,553
責任準備金等繰入額	611,234	444,335
支払備金繰入額	4,630	6,537
責任準備金繰入額	606,603	437,798
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	75,754	61,549
(うち支払利息)	9,385	9,706
(うち売買目的有価証券運用損)	—	56
(うち有価証券売却損)	4,825	38,772
(うち金融派生商品費用)	60,542	11,757
事業費	42,825	50,090
その他経常費用	15,569	16,878
損害保険事業	36,124	41,094
保険引受費用	27,188	31,483
(うち正味支払保険金)	18,910	22,373
(うち損害調査費)	2,711	2,716
(うち諸手数料及び集金費)	348	388
(うち支払備金繰入額)	98	765
(うち責任準備金繰入額)	5,120	5,238
営業費及び一般管理費	8,933	9,609
その他経常費用	1	1
銀行事業	17,052	21,555
資金調達費用	5,674	9,495
(うち預金利息)	4,494	7,893
役務取引等費用	3,782	4,926
その他業務費用	214	430
営業経費	7,288	6,619
その他経常費用	91	83
その他	3,758	4,028
その他経常費用	3,758	4,028
経常利益又は経常損失(△)	12,428	△15,455



(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
特別利益	13	19
国庫補助金	13	19
特別損失	1,007	1,085
固定資産等処分損	0	38
減損損失	—	1
特別法上の準備金繰入額	1,006	1,044
価格変動準備金繰入額	1,006	1,044
契約者配当準備金繰入額	102	63
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	11,331	△16,584
法人税及び住民税等	3,040	△4,797
法人税等調整額	325	465
法人税等合計	3,366	△4,331
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,965	△12,253
非支配株主に帰属する四半期純利益	157	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	7,808	△12,253

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,965	△12,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,637	3,958
繰延ヘッジ損益	30	1
退職給付に係る調整額	△87	△92
その他の包括利益合計	△20,694	3,867
四半期包括利益	△12,729	△8,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,886	△8,385
非支配株主に係る四半期包括利益	157	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

当社の連結業績\*は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニーグループ株式会社が開示する連結業績の準拠する国際財務報告基準とは異なります。

※ 当社の連結業績に含まれる対象会社は以下のとおりです。

連 結 : ソニーフィナンシャルグループ株式会社  
ソニー生命保険株式会社  
ソニーライフ・コミュニケーションズ株式会社  
ソニー損害保険株式会社  
ソニー銀行株式会社  
ソニー・ライフケア株式会社  
ライフケアデザイン株式会社  
プラウドライフ株式会社  
ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社  
SFV・GB投資事業有限責任組合  
持分法適用 : ビー・エックス・ジェイ・エー・ワン・ホールディング株式会社\*  
ソニーペイメントサービス株式会社\*  
ETCソリューションズ株式会社\*

\*当社の連結子会社であったソニーペイメントサービス株式会社の株式を一部譲渡及び株式交換を実施したため、2024年3月期第4四半期連結会計期間より、ソニーペイメントサービス株式会社及びETCソリューションズ株式会社は連結の範囲から除外し、同2社及びビー・エックス・ジェイ・エー・ワン・ホールディング株式会社を持分法の適用範囲に含めております。

(注) SmartLink Network Hong Kong Limitedは登記抹消が完了したため、2024年3月期第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

#### 注記

1. 本資料掲載情報は、特に記載のない限り、数値は表示単位未満は切捨て、比率や増減率は四捨五入で表示しております。また、増減率が1,000%を超える場合や比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合は「-」表示しております。
2. 「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。
3. 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

## 【参考情報】

当社の親会社であるソニーグループ株式会社は、国際財務報告基準による用語、様式及び作成方法に基づいた連結決算開示を行っております。

その中で当社グループを含むソニーグループの金融分野にかかる国際財務報告基準に基づく財務情報が開示されておりますので、あわせてご覧ください。

ソニーグループホームページURL：<https://www.sony.com/ja/SonyInfo/IR/library/presen/er/archive.html>

以 上

---

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルグループ株式会社 上場準備室

電話 : (03)5290-6500(代表)

E-mail : [sfgi-press@sony.com](mailto:sfgi-press@sony.com)

(ソニーフィナンシャルグループ株式会社のホームページ)

<https://www.sonyfg.co.jp/>